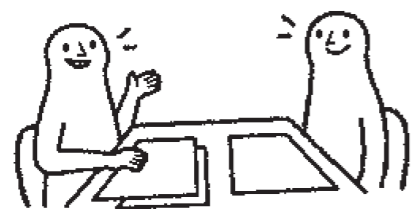


第36回



議員と

語り合い

語り合いの開催結果はこちら



7月27～29日に4団体と語りました。ご参加ありがとうございました。皆さんのご意見は、予算の審査や市政運営に活用します。



あい霧島 × 総務環境常任委員会

テーマ 霧島地区の環境、自然保護問題

参加者の声... 日頃、議員の方とお話ができないので貴重な体験ができて良かったと思います。(60代 男性)

霧島市社会保障推進協議会 × 文教厚生常任委員会

テーマ 新型コロナウイルスワクチン接種の問題点と改善策について

参加者の声... いろんなテーマで忌憚無く意見交換ができる機会がある事は素晴らしいと思います。広く開かれた議会を望みます。(60代 男性)



霧島市文化協会 × 総務環境常任委員会

テーマ 文化活動発表施設の増設、文化協会員の高齢化対策

参加者の声... 知らない事がたくさんで、刺激を頂きました。今後の活動に活かしたいです。(60代 女性)

地域教育研究会 × 文教厚生常任委員会

テーマ 霧島市内の公立小学校の教職員の働き方について

参加者の声... たくさんの方々の意見を聞いて市政に反映させようと感じました。霧島市の未来を担う子どもたちが活躍できるよう教育に関する課題に着目してほしいです。(40代 男性)



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会

◎蔵原 勇 ○久保 史睦 川窪 幸治 宮田 竜二 阿多 己清 松元 深
池田 綱雄 厚地 覺 池田 守 ◎委員長 ○副委員長

ここに注目!

産業建設常任委員会では、4件の議案を審査

霧島市過疎地域産業開発促進条例の一部改正

主な改正点の1つとして、取得価格の要件が、全業種2,700万円超から、資本金額等の規模に応じ500万円以上に引き下げられた。



産業建設常任委員会の審査状況



厚地 覺 議員

Q 本条例第2条で、産業振興促進区域とは、どのような地域を指定しているのか。

A これまでは、旧横川町、旧牧園町、旧福山町だったが、旧霧島町が加わった。



松元 深 議員

Q 例えば10年ほど前からこの条例があれば、たくさんの企業が利用することができて、救われてきたのではないかと。

A 500万円という形になると、例えばホテル関係の改修なども該当するので、利用率が非常に高まると考えている。特に今回加わる霧島地区は、旅館、宿泊施設も多く、観光資源などや地域資源もあるため、有効に活用されていくと考えている。

予算常任委員会

予算常任委員会

◎前島 広紀 ○川窪 幸治 山口 仁美 松枝 正浩 久保 史睦 愛甲 信雄
徳田 修和 松元 深 厚地 覺 植山 利博 下深迫孝二 前川原正人 ◎委員長 ○副委員長

令和3年度 霧島市一般会計補正予算 (第10号)

主な事業内容

- 新型コロナウイルスワクチン接種を10月以降も実施するための接種体制構築 1億5,790万円
- 豪雨災害復旧関係 1億6,060万円
- 過疎地域持続的発展計画に基づく生活道路の整備 1億960万円
- 霧島市民会館の照明設備等の改修を含む施設機能の安定化 3億円

27億4,889万2,000円を追加



植山 利博 議員

Q 新型コロナウイルスワクチン接種対策課の人的体制はどうか。

A 現在、課長以下18名の職員と会計年度任用職員4名である。設置当初より、職員9名、会計年度任用職員3名を増員した。



前川原 正人 議員

Q 農地農業用施設災害復旧費で、7月の豪雨災害により被災した施設の復旧を図るとあるが、今回の計上額ですべてと理解してよいか。

A 今回は7月のものすべてである。8月末にも豪雨があったことから、精査して、今後、補正予算を計上する予定である。